MITSUBISHI

三菱照明制御器
位相制御用調光ユニット
ＵＬＭ１００１Ｂ
取扱説明書

保管用

この製品の性能・機能を十分に発揮させ，また安全を確保するために正しい据付工事が必要です。よくお読みのうえ，正しくお取扱いください。お読みになった後，大切に保管し，必要なときにお役立てください。

1 安全のために必ず守ること

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付くもの
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、障害または家屋，家財等の損害に結び付くもの

⚠警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
・ご自分で据付け工事をされ不備があると、感電、火災の原因になります。

据付けは、重さに十分に耐えるところに確実に行う。
・強度が不足している場合は、本機の落下により、けがの原因になります。

配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、接続部にケーブルの外力が加わらないように確実に固定する。
・接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災の原因になります。

ご自身で本機の改造、修理は絶対にしない。
・修理に不備があると、感電、火災の原因になります。
修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

□出し線の白と白に電源線を接続しない。
・電源が短絡し、感電、火災の原因になります。

据付け工事は本説明書に従い確実に行う。
・据付けに不備があると、感電、火災の原因になります。

電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規定」及び本説明書に従い施工する。
・電気回路容量不足や施工不備があると感電、火災の原因になります。

⚠注意

病院、通信事業所などに据付けられる場合は、ノイズに対する備えを十分に行って施工する。
・インバータ機器、発電機、医療機器、無線通信機器の影響による本機または相手機器の誤動作や故障の原因になることがあります。

本機に水を入れたり蒸気の発生する環境に設置し、ぬらしたりしない。
・火災、感電、故障の原因になることがあります。

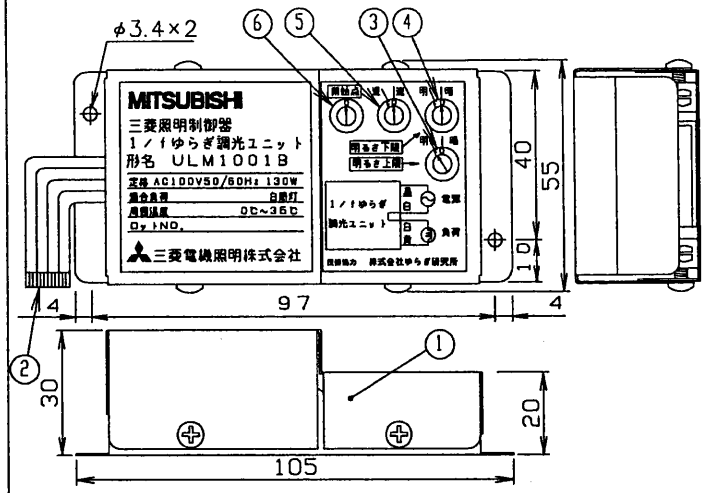
本機を直射日光や湿度の高いところに据付けない。
・火災、感電、故障の原因になることがあります。

配線は、電流容量、規格品の配線にて工事を行う。
・漏電や発熱、火災の原因になることがあります。

可燃性のガスが漏れる恐れのある場所へ据付けない。
・万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると発火の原因になることがあります。

特殊環境では使用しない。
・油（機械油を含む）、腐食性ガス（硫化水素、亜硫酸、塩素ガス等）などの多い場所で使用すると性能を著しく低下させたり、部品の破損や本機の落下の原因になることがあります。

2 製品外形（単位ｍｍ）



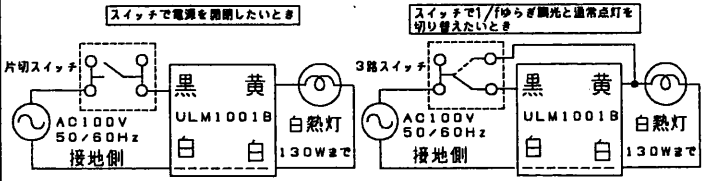
品番	品名	備考
1	本体	SPCC t=0.6 クロメートメッキ仕上
2	□出し線	0.75㎟ 長さ500ｍｍ、皮むき15ｍｍ
3	明るさ上限設定スイッチ	
4	明るさ下限設定スイッチ	
5	速さ設定スイッチ	
6	開始点設定スイッチ	

3 手配部品

据付には主に下記のものが必要ですので、別途必要数手配してください。

1．接続電線
ＫＩＶ、ＨＫＩＶ、0．75㎟以上、またはＩＶ、ＨＩＶ0．9㎟以上
2．絶縁被覆付閉端接続子
ＣＥ２（ＪＩＳＣ２８０７）
3．取付用ネジ
十字穴付き小ネジＭ３（ＪＩＳＢ１１１１）または十字穴付きタッピンネジ
ＳＴ２．９（ＪＩＳＢ１１２２）

4 結線図



□出し線の白と白は内部で接続されています。

⚠警告	□出し線の白と白に電源を接続しないでください。電源が短絡して感電、発火、火災の原因になります。

1．本機は照明の調光のみの制御になります。電源を開閉する機能はありません。電源を開閉したい場合は、□出し線の黒側（ＨＯＴ）に電源スイッチを接続してください。
2．適合負荷は白熱灯、ラインボルトハロゲンのみです。蛍光灯およびローボルトハロゲンは使用できません。

5 据付け方法

1．本機の取付は、Ｍ３ネジで２ヶ所を固定してください。
2．本機を並べて２台以上取り付ける場合は５ｍｍ以上はなしてください。
3．接続電線はＫＩＶ、ＨＫＩＶ、0．75㎟以上、ＩＶ、ＨＩＶ0．9㎟以上を使用してください。
4．□出し線と接続電線の接続は、絶縁被覆付閉端接続子ＣＥ２（ＪＩＳＣ２８０７）等を使用し確実に接続を行ってください。
5．接続電線は動力線・高圧線との近接や束線を行わないでください。また、接続電線と動力線，高圧線が平行する時の隔離距離は下記の表に従ってください。

条件	隔離距離
６００Ｖ以下の低圧動力線	３００ｍｍ以上
その他の高圧線	６００ｍｍ以上

⚠警告	□出し線と接続電線の接続は確実に行う。接続に不備があると接触不良による感電、火災の原因になります。

6 使用方法

1．自動的に調光出力を変化させる１／ｆゆらぎ調光機能を有します。
2．設定スイッチを下記のように任意に設定することによって照明効果を可変することができます。各設定スイッチは３６０度回転します。

設定スイッチ	内容
明るさ上限設定スイッチ	右に回すと明るくなり左に回すと暗くなります。通常は「明」にして最大の明るさにします。
明るさ下限設定スイッチ	右に回すと調光の下限値が上がり全体的に明るい範囲でゆらぎ調光します。通常は「暗」にします。消える状態にしたくない場合は「暗」以外の位置にします。 上限と下限設定スイッチを共に「明」にすると１／ｆゆらぎ調光しない通常点灯になります。
速さ設定スイッチ	右に回すと光の変化する速さが遅くなります。「速」で最も早くなり、「遅」で最も遅くなります。
開始点設定スイッチ	本機を複数台使用した場合、各々を異なる設定にすると点灯開始時に同じ様にゆらぎ調光始めることを防げます。

各スイッチの「明」「遅」及び「暗」「速」の位置は、それぞれスイッチに刻まれている記号の「Ｆ」および「０」に対応しています。

7 製品仕様

項目	仕様
電源入力	ＡＣ１００Ｖ ５０／６０Ｈｚ
定格出力	１．３Ａ、１３０Ｗまで
消費電力	１．３Ｗ以下
質量	０．２ｋｇ
使用区分	器具内、盤内用（器具外、盤外での使用禁止）
使用条件	ユニット内部品Ｑ１のケース温度９４℃まで 使用湿度８５％以下結露しないこと

8 保証とアフターサービス

1．無償保証期間および範囲
1－1 無償保証期間は納入後１年間とさせていただきます。
1－2 無償保証する部品は、故障した部品に限らせていただきます。
1－3 保証期間であっても、２の項にあてはまる故障・損傷については有償とさせていただきます。
1－4 本機の補修用性能部品を製造打切り後、最低５年保有しています。
2．無償保証できない範囲
2－1 本機の仕様以外で使用した場合や本機を改造した場合。
2－2 火災、地震、風災害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び創傷。

破損したり、異常を感じた場合は直ちに電源を切り，工事店または，下記連絡先にご相談ください。

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247－0056 神奈川県鎌倉市大船2－14－40
TEL 0467－41－2721（営業課）

改訂A '00－5－10 | 作成 '00－3－21